



2019年度 補助金等実績報告書

令和2年 4月28日

函館市長 工藤 壽樹 様

補助事業者等

函館市五稜郭町15番5号

函館市中央地区防犯協会
会長 千葉 敬司

補助事業等の名称 函館市中央地区防犯協会運営事業

平成31年4月1日函市くをもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和2年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	620,000	円
補助金等領収済額	金	620,000	円
補助金等領収未済額	金	0	円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 平成元年4月1日
	構 成 員 133町会 賛助会員60
	<p>営む主な事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域住民の不安を解消し、安全で安心な街づくりを実現する活動 2 地域、学校等関係団体と連携した子どもの安全を守る活動 3 各町会等の自主防犯パトロール団体に対する支援活動 4 各種犯罪被害防止のための広報啓発活動 5 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止対策活動 6 少年の非行防止活動
補助事業等の内容	別 添 2019年度事業報告書のとおり
補助事業等の実施による効果	各種犯罪の予防、青少年の非行防止及び犯罪防止思想の普及に効果をあげることができた。
備 考	

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
 3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。
 4. その他必要と認めた書類を添付すること。

2019年度事業報告

2019年度における函館市中央地区防犯協会は、事業目標を

- (1) 地域住民の不安を解消し、安全で安心な街づくりの実現
- (2) 地域・学校等関係団体と連携した子どもの安全を守る活動
- (3) 各町会等の自主防犯パトロール団体に対する支援活動
- (4) 各種犯罪被害防止のための広報啓発活動
- (5) 高齢者を対象とした特殊詐欺等被害防止対策活動
- (6) 少年の非行防止活動

と定め、各町内会及び関係機関・団体との連携を図りながら各種地域安全活動を推進したが、その実施状況は次のとおりである。

1. 事業活動の概要

(1) 通年行事

○ 各種パトロール活動の推進

「自らの街は自らで守る」を合言葉に、生徒の登下校時間帯における見回り、夜間パトロールなど、地域の実態に即したパトロール活動を展開して、地域住民の不安解消と安全の確保に努めた。

○ 自主防犯パトロール団体の結成促進と支援活動

青色回転灯装着車両による自主パトロール団体の設立を呼びかけるとともに、青色回転灯やマグネットシートを貸し出す等の支援を実施した。

○ 振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止対策講話の実施

各町会の集会やサークル・老人会・老人大学等に出向き、ビデオやパンフレットを用いて高齢者に対する振り込め詐欺等特殊詐欺被害防止講話を行い、地域住民に対する防犯意識の高揚に努めた。

○ 護身術訓練の実施

女性に対する被害を防止するため、女性職員が多い職場や大学、高校において護身術訓練を実施した。

○ 強盗訓練の実施

コンビニエンスストア等に対して強盗被害を想定し、被害の防止策、被害時の対応策等について模擬訓練を実施した。

○ 夜間及び長期休学時のパトロールの実施

夜間における犯罪、少年非行を防止するため、警察と合同で夜間パトロールを実施した。パトロールでは青色回転灯装着車両と徒歩のパトロールを併用し、広範囲にわたり安全安心を呼びかけた。

○ 不審者対応訓練の実施

小学校に赴き、不審者が校内に侵入した際の対応策や、校外で児童が不審者に遭遇した際の対処方法について訓練を実施した。

(2) 行事の実施状況

○ 特殊詐欺被害防止に係る街頭啓発及び防犯講話

- ・ 4月12日 テーオーデパート (対象：利用者)
- ・ 6月18日 介護老人保健施設やわらぎ苑西桔梗 (対象：職員)
- ・ 7月4日 巴寮 (対象：保護司、民生委員、町会員)
- ・ 7月15日 石崎町会 (対象：町会員)
- ・ 7月24日 鍛冶町会 (対象：町内会員)
- ・ 8月6日 北陸銀行五稜郭支店 (対象：銀行職員)
- ・ 9月2日 「かもめーる」による特殊詐欺被害防止啓発
- ・ 9月3日 函館市芸術ホール (対象：道南うみ街信用金庫利用客)
- ・ 9月6日 函館中央警察署会議室 (対象：猟銃保持者)
- ・ 9月17日 ロイヤル函館 (対象：函老連北部方面地区協議会会員)
- ・ 9月19日 北海道労働金庫函館支店 (対象：職員)
- ・ 9月26日 函館市湯川老人福祉センター (対象：利用者)
- ・ 10月3日 深堀町会集会所 (対象：町会員)
- ・ 10月21日 函館中央警察署生活安全課窓口 (対象：窓口来訪者)
- ・ 10月23日 函館中央警察署生活安全課窓口 (対象：窓口来訪者)
警備会社本間ファシリティーズ (対象：責任者及び警備員)
- ・ 10月28日 函館中央警察署生活安全課窓口 (対象：窓口来訪者)
- ・ 10月30日 函館中央警察署生活安全課窓口 (対象：窓口来訪者)
- ・ 11月15日 みちのく銀行桔梗支店 (対象：支店長・銀行職員)
- ・ 11月18日 みちのく銀行柏木支店 (対象：支店長・銀行職員)
みちのく銀行美原支店 (対象：支店長・銀行職員)
- ・ 11月22日 本町会 (対象：町会員)
- ・ 11月25日 高盛町会 (対象：町会員)
- ・ 12月4日 東山町会館 (対象：町会員)
- ・ 12月12日 五稜郭町会館 (対象：町会員)
- ・ 2月4日 函館中央警察署 (対象：猟銃安全指導員)
- ・ 2月5日 函館東消防署 (対象：職員)
- ・ 3月6日 函館中央警察署 (対象：猟銃保持者)
- ・ 3月10日 函館中央警察署生活安全課窓口 (対象：来訪者)

街頭啓発では、特殊詐欺被害防止に係るチラシやグッズの配布、講話では振り込め詐欺を中心とした特殊詐欺の手口を映像で紹介するとともに、被害防止対策等に関して説明した。イベントでの街頭啓発も多数実施し、スーパーや夏祭りなどの人が集まる場所で函館中央警察署生活安全課考案の「ダマされない体操」を実施し、来場客とともに楽しく踊ることで被害防止意識を高めることができた。また、警察の情報発信ツールとして活用しているほくとくん防犯メールの利用を促すチラシも積極的に配布し、防犯意識の高揚をはかった。

また、今年の「かもめーる」による特殊詐欺被害防止啓発は、高齢者の居住の多い地域に集中して配布し、より一層の防犯意識の高揚を図った。

○ 不審者対応訓練（実施場所を記載）

- ・ 4月3日 児童発達支援センターうみのほし
- ・ 4月19日 函館市立北日吉小学校
- ・ 5月21日 函館市立戸井幼稚園
- ・ 6月12日 学童保育所いちばん星クラブ
函館三育小学校
- ・ 6月13日 函館市立本通小学校
函館市立南本通小学校
- ・ 6月14日 函館市立北美原小学校
- ・ 6月15日 ポラリスひろば石川教室
- ・ 6月18日 介護老人保健施設やわらぎ苑西桔梗
- ・ 6月21日 函館市立柏稜高等学校
- ・ 7月1日 函館市立旭岡小学校
- ・ 7月4日 函館市立日吉ヶ丘小学校
- ・ 7月8日 函館市立南本通小学校
- ・ 7月9日 函館市立戸井西小学校
- ・ 7月17日 マックスバリュ深堀店
- ・ 7月19日 函館市立高丘小学校
- ・ 8月2日 深堀保育園
- ・ 8月22日 函館市立えさん小学校
- ・ 9月4日 函館市立上湯川小学校
- ・ 9月6日 北海道函館商業高等学校
- ・ 9月10日 学童保育所わんぱくクラブ
- ・ 10月21日 函館市立中島小学校
- ・ 10月23日 函館市立戸井西小学校
- ・ 10月31日 函館市立亀田小学校
- ・ 11月6日 函館豊学校
北海道教育大学函館校
- ・ 11月18日 学童保育所にっこにこクラブ
- ・ 11月21日 函館市立大森浜小学校
- ・ 11月27日 北海道教育大学附属函館幼稚園
- ・ 11月28日 函館市立東山小学校
- ・ 12月3日 北海道教育大学附属小学校

- ・12月5日 函館市医師会病院
北海道教育大学附属小学校
- ・12月23日 函館西堀病院
- ・12月26日 桔梗クラブ
- ・1月14日 函館高等支援学校
- ・2月10日 函館市立磨光小学校
- ・3月4日 放課後等デイサービスりずむ・たかおか療育室

生徒・教職員に対し、「自分の身は自分で守る」という意識を高めるとともに、函館方面本部警務課護身術指導員を派遣し、ロールプレイング方式で不審者に遭遇した際や校内に不審者が侵入した場合の対処方法や「いかのおすし」の合言葉の確認、さすまたの有効的な使用方法について指導した。

○ 非行防止教室（実施場所を記載）

- ・4月4日 函館白百合学園中学高等学校
- ・5月28日 函館市立赤川中学校
- ・6月13日 函館市立本通小学校
函館市立南本通小学校
- ・6月14日 函館市立北美原小学校
- ・6月15日 ポラリスひろば石川教室
- ・7月1日 函館市立旭岡小学校
- ・7月10日 函館市立日吉ヶ丘小学校
- ・8月22日 函館市立柏野小学校
- ・10月21日 函館市立戸井西小学校
- ・1月14日 函館高等支援学校
- ・1月24日 ふくろうの家
- ・1月28日 函館市立本通中学校
- ・1月31日 函館市立巴中学校、函館市立深堀中学校、函館市立銭亀沢中学校、
函館市立赤川中学校、函館市立旭岡中学校、函館市立北中学校、
函館市立恵山中学校、函館市立五稜郭中学校
- ・2月7日 函館市立潮光中学校

教職員、保護者に対し、スマートフォン等によりインターネットで有害サイトにアクセスしないためのフィルタリング設定の重要性について講話するとともに、ほくとくん防犯メールや北海道警察ツイッターの登録と活用についても講話した。

また、児童・学生に対し、薬物乱用防止等の非行防止教室を実施した。更に自転車盗難防止のため、ツーロックの推奨と防犯登録の必要性についても講話した。

○ 自転車の盗難防止街頭啓発

- ・ 4月17日 函館市立日新中学校
- ・ 4月18日 函館市立旭岡小学校
- ・ 4月19日 函館市立五稜郭中学校
函館市立北日吉小学校
- ・ 6月19日 函館市立中部高等学校
- ・ 6月24日 函館市立尾札部中学校
- ・ 6月25日 函館市立深堀中学校
- ・ 6月27日 北海道立稜北高等学校
- ・ 6月28日 清尚学院高等学校
- ・ 7月5日 函館市立椴法華中学校
- ・ 7月9日 函館市立赤川中学校
- ・ 7月11日 函館工業高等専門学校
- ・ 7月12日 函館市立亀田中学校
- ・ 9月6日 北海道函館商業高等学校

学生がよく利用する公共施設や学校等で、自転車盗難防止の街頭啓発を実施した。ツーロックの推奨と、鍵を一つしか使用していない方に対し、ワイヤー錠を配布し防犯意識の高揚をはかった。更に、防犯登録の必要性についても呼びかけた。

○ 年金支給日に伴う街頭啓発

- ・ 4月15日 北海道銀行湯川支店、道南うみ街信用金庫湯川支店
- ・ 8月15日 富岡郵便局

金融機関前で特殊詐欺被害防止のチラシとグッズを配布した。

○ 強盗対応訓練

- ・ 8月6日 北陸銀行五稜郭支店
- ・ 9月13日 北海道労働金庫函館支店
- ・ 10月21日 J A函館亀田
- ・ 10月24日 北陸銀行函館東支店
- ・ 11月15日 みちのく銀行桔梗支店
- ・ 11月18日 みちのく銀行柏木支店
- ・ 11月19日 みちのく銀行美原支店
- ・ 12月3日 函館北郵便局
- ・ 12月16日 北海道銀行函館支店

強盗犯に扮した警察官が職員から現金を奪い逃走、職員が110番通報をするロールプレイング方式で実施、カラーボールの効果的な使用方法についても説明した。

○ 少年補導員と連携した活動（実施場所を記載）

- ・ 4月19日 函館方面本部大会議室
- ・ 5月22日 ベルクラシック函館
- ・ 8月22日 神山神社
- ・ 8月23日 川上神社
- ・ 9月5日 本町周辺

少年補導員と連携し、各所の夏祭りや未成年が多数訪れる場所における街頭補導活動を実施した。また、少年補導員に対し、侵入盗被害防止、特殊詐欺被害防止の防犯講話を実施し、防犯意識の高揚を図るとともに、啓発活動中に注意喚起の呼びかけをするよう協力依頼をした。

○ 携帯電話会社への街頭啓発

- ・ 1月18日 ドコモショップ新道店

従業員に対し、ネットトラブルに関するリーフレットを配布し、主に新入学生等の利用客に有害サイトへアクセスしないためのフィルタリング設定の説明をするよう依頼した。

○ 民間ボランティア団体との連携活動

毎月2回、シエスタ函館前において、朝の活性化のために実施している挨拶運動に参加し、特殊詐欺被害防止、少年の非行防止、薬物乱用防止について呼びかけした。

○ 特殊詐欺被害防止DVDの配布と放映の依頼

- ・ 8月14日 a uショップ桔梗店、パチンコパーラー京王、パーラーアップル
- ・ 8月15日 パーラーINDY函館
- ・ 9月26日 函館ひまわり日乃出店

来店客に対し、特殊詐欺被害防止のDVD放映及びポスターの掲示を店舗に依頼し、防犯意識の高揚を図った。

○ 未成年のインターネット接続等に関する啓発

- ・ 9月24日 ローソン函館亀田本町店、セイコーマート函館富岡3丁目店
- ・ 9月29日 セブンイレブン函館五稜郭病院前店、セブンイレブン函館柏木店、セイコーマート松陰店
- ・ 9月30日 セイコーマート函館柏木店、ローソン函館柏木電車通店
- ・ 2月13日 ハセガワストア五稜郭店、ツルハドラッグ函館本通店
- ・ 2月14日 セブンイレブン函館昭和店、セブンイレブン函館本通店、セブンイレブン北海道ST函館店、セイコーマート函館富岡店、セブンイレブン五稜郭公園前店

店舗責任者、販売員に対し、インターネット接続の際に有害サイトにアクセスしないためのフィルタリング設定の説明、有害図書の陳列方法や購入の際に年齢確認の上利用してもらうよう依頼するとともに、店舗の防犯診断と特殊詐欺被害防止のための水際対策の指導を実施した。

○ 車上狙い被害防止に関する啓発

- ・ 10月1日 美原町会広報誌
- ・ 10月3日 函館工業高等専門学校、NCV放送番組内
- ・ 10月4日 防災無線（戸井支所・南茅部支所・恵山支所・楳法華支所・石崎町会）
- ・ 10月7日 美原町会内
- ・ 10月11日 プレイランドハッピー電光掲示板及び店内
- ・ 10月16日 株式会社セキュリスト
- ・ 10月18日 パーラーアップル函館店、パーラーパチパチ桔梗店
- ・ 10月21日 警備会社本間ファシリティーズ

車上狙いの多発に伴い、被害に遭った近隣地域を含め、幅広く被害防止を呼びかけるため、ポスターやチラシの配布を実施、町会員とともに被害地域の個人宅を訪問し防犯診断や防犯指導、無線や放送での呼びかけも実施した。

○ その他犯罪防止活動

- ・ 4月3日～ FMいるか放送内の注意喚起

FMいるかの番組内でリスナーに対し、特殊詐欺、ヤミ金、外国人不法滞在、子供女性の被害防止、不審者情報等の被害状況や被害に遭わないための注意事項などを放送した。

- ・ 4月24日 函館短期大学生への講話の実施

函館中央警察署会議室において高齢者福祉を専攻する学生に対し、特殊詐欺被害防止のポイントや高齢者に対しての呼びかけの依頼、更に自転車のツーロックの推奨、護身術訓練等を実施した。

- ・ 4月24日 GW期間中における空き巣被害防止の街頭啓発の実施

函館蔦屋書店において、利用者に対し長期間家を空ける際の注意点を記載したチラシやグッズを配布し、防犯意識の高揚をはかった。更に、自転車利用者に対し、ツーロックの推奨と、防犯登録の必要性を啓発した。

- ・ 5月26日 JRA函館競馬場での街頭啓発

競馬場内において、来場者に対し特殊詐欺被害防止、車上狙い、子供・女性に対する被害防止を目的にチラシとグッズを配布した。

更に警察の情報発信ツール「ほくとくん防犯メール」の登録推奨と、登録説明も合わせて実施した。

・ 6月20日 実践型防犯教室を実施

JRA スポーツプラザにおいて、実践型防犯教室を実施した。外部講師を招き、侵入盗を中心とした防犯講話と、参加者数名によるガラス割り体験も実施。防犯対策グッズも紹介され、防犯意識の高揚に繋がった。

・ 6月20日 来署した学生への防犯講話を実施

職場体験で来署した学生に対し、薬物乱用防止をはじめとした非行防止講話を実施した。

・ 7月7日 七夕に伴い少年非行防止の啓発を実施

七夕で函館中央警察署を訪れた子供に対し、お菓子とグッズを配布するとともに、非行防止の声かけを実施した。

・ 7月24日 町会と連携したパトロールの実施

侵入窃盗事案の発生に伴い、石川町会に協力依頼をし、夜間の町内合同パトロールを実施した。夜間のパトロールにおける注意点や危険箇所等を確認し、玄関や窓の鍵は短時間であっても施錠するよう声かけした。

・ 8月13日 盗難被害防止・車上狙い防止の啓発を実施

戸井漁港・釜谷漁港において、漁業関係者に対し、船外機等の盗難防止と車上狙い防止の声かけとともにチラシやグッズを配布し、防犯意識の高揚を図った。

・ 8月15日 力士による「待ったなし手形」の作成

函館アリーナにおいて、大相撲函館場所が開催されることに伴い、観客として高齢者が多数来場することが予想されることから、特殊詐欺被害防止の啓発として、道内出身の3力士による「待ったなし手形」を作成した。

手形には、「スリーストップ作戦」と題し、特殊詐欺被害防止、交通死亡事故防止、暴力団追放を呼びかける内容を記載。会場時間帯にロビーに掲示し、3力士とともにチラシやグッズを配布した。

・ 8月17日 花火大会会場にて街頭啓発を実施

湯川花火大会の会場において、未成年の飲酒・喫煙防止の声かけとともに、ティッシュを配布した。

・ 10月27日 JRA函館競馬場における街頭啓発の実施

競馬場内において、来場者に対し特殊詐欺被害防止、車上狙い、子供・女性に対する被害防止を目的にチラシとグッズを配布した。

- ・ 11月20日 案内文書送付時の広報啓発活動
当協会より文書を発送する際に、函館東郵便局と提携し、ゆうメールのシールに特殊詐欺被害防止のイラストを入れ、注意を促した。

- ・ 12月4日 町会員と合同パトロールを実施
東山町内において、町会員とともに町内の徒歩パトロールを実施した。町内の公園や、交差点など危険箇所のチェックやパトロール時の観点や重要性について意見交換をした。

- ・ 12月5日 JRA 目録式
JRA 函館競馬場より、カメラやメタルラックの寄贈を受けた。

- ・ 12月20日 町会員と合同パトロールを実施
石川町内において、町会員とともに町内の徒歩パトロールを実施した。町内の公園や交差点など危険箇所のチェックやパトロール時の観点や受容性について意見交換した。

- ・ 1月10日 「110番の日」街頭啓発
1月10日の「110番の日」に合わせ、大中山コモンにおいて犯罪防止を目的に街頭啓発を実施した。また、特殊詐欺の被害に遭う高齢者の孫世代に当たる小学生等が、祖父母に向けた特殊詐欺被害防止メッセージ入りのハガキを作成した。

○ 2019年度防犯協会定期総会の開催

6月19日JRAスポーツプラザにおいて、函館市中央地区防犯協会の定期総会を開催した。総会においては、

- ・ 平成30年度事業報告
- ・ 平成30年度収支決算報告
- ・ 平成30年度監査報告
- ・ 2019年度事業計画案
- ・ 2019年度収支予算案

等について審議し、原案どおり可決承認された。

○「春の地域安全運動」（5月11日～5月20日）における取り組み

・5月13日

函館芸術ホールにおいて、警察・関係機関・関係団体約400名が参加し、「春の地域安全運動・全国交通安全運動総決起大会」会を開催。

会場では、主催者・関係団体の挨拶の後、鍛冶さくら幼稚園による「よい子のお約束宣言」、函館方面本部生活安全課と函館方面本部交通安全課の警察官による防犯・交通安全講話を実施した。更に北海道警察音楽隊による「地域安全コンサート」をで会場大いに盛り上げた。

・5月15日

MEGA ドン・キホーテ函館店において、通行人に対し、近隣町会員約50名とともに特殊詐欺被害防止を中心とした各種犯罪被害防止の声かけとともにチラシやグッズを配布した。更に、自転車利用客に対しツーロックの推奨と、鍵を一つしかかけていない方に対し、自転車ワイヤー錠を配布し、防犯意識の高揚を図った。

同日、テキサス駐輪場において、自転車の盗難防止を呼びかけるポスターを掲示するとともに、ツーロックの推奨と、防犯登録の必要性を呼びかけた。

同日、五島軒において、ライオンズクラブ会員に対し、警察の情報発信ツール「ほくとくん防犯メール」のチラシを配布し、防犯意識の高揚をはかった。

・5月16日

五稜郭駅前駐輪場において、利用者に対し、自転車盗難被害防止の街頭啓発を実施した。ツーロックの推奨と、鍵を一つしかかけていない方に対し、ワイヤー錠を配布、防犯登録の重要性についても呼びかけた。更に、駅を利用する高校生に対し、喫煙等の非行防止活動も実施した。

・5月17日

ローソン堀川店において、強盗訓練を実施した。強盗犯に扮した警察官が職員から現金を奪い逃走、職員が110番通報をするロールプレイング方式で実施、カラーボールの効果的な使用方法についても説明した。

同日、函館市立日新中学校において、生徒・教職員に対し、自転車の盗難防止講話を実施した。ツーロックの推奨と、防犯登録の必要性を呼びかけ、防犯意識の高揚を図った。

○「全国地域安全運動」（10月11日～10月20日）での取り組み

・10月10日

函館競輪場において、防犯関係機関・地域住民・警察等約300名が連携し自主防犯意識の高揚と地域安全運動の浸透と定着を図るほか、「どさんこ運動」の普及啓発を目的に総決起大会を実施した。

大会では、主催者・関係団体代表者挨拶の後、防犯功労者表彰の伝達式が行われたほか、今回防犯功労賞を受賞された方の防犯活動報告、函館方面生活安全課員による特殊詐欺被害防止に向けての防犯講話、江差追分会による歌の披露が行われた。

・10月11日

おの整骨院において、ロールプレイング方式による防犯訓練を実施した。不審者役の警察官が整骨院付近で被害者役の女性のバッグをひったくり同院へ駆け込み、同院従業員が女性から不審者の特徴等を聞き、110番通報をする訓練を実施。同日、ビッグハウスアドマーニにおいて、利用者に対し、特殊詐欺被害防止の啓発グッズを配布した。また、自転車利用者に対して、特殊詐欺被害防止の声かけとともに自転車の防犯診断を行い、鍵が1つしかない利用者にはワイヤー錠を配布した。

・10月15日

年金支給日に伴い、北洋銀行五稜郭公園支店、北海道銀行函館支店前において街頭啓発を行った。学生ボランティア「ジャンパーズ」と函館銀行協会会員も参加し、特殊詐欺被害防止の啓発グッズを配布した。

・10月17日

函館市立戸井西小学校、北海道教育大学附属函館幼稚園において児童に対し、不審者に遭遇した場合の対処方法をロールプレイング方式で行い、「いかのおすし」の合言葉について説明した。

同日、社会福祉法人明和園において、防犯標語の表彰式を実施した。管内の中学校に防犯標語を募集し、952人1,436作品が集まり、地域安全部門と少年非行部門に分け、上位作品について表彰した。

優秀作品については看板を作成し、函館中央警察署のフェンスに掲示した後、各学校に寄贈した。

・10月18日

北海道南茅部高等学校において、全校生徒及び教職員に対し、護身術訓練及び自転車の盗難防止講話を実施した。護身術訓練では、「自分の身は自分で守る」を合言葉に、不審者に遭遇した際の離脱方法や、不審者に声をかけられた際は距離をおくこと、また防犯ブザーの重要性についても講話した。さらに、自転車の盗難防止として、ツーロックの推奨や防犯登録の必要性も講話し、防犯意識の高揚を図った。

○「歳末特別警戒」（12月15日～12月31日）での取り組み

・12月11日

函館市競輪場において、防犯関係機関・地域住民・警察等約200名が参加し、特殊詐欺被害防止と、子供・女性被害防止を中心とした自主防犯意識の高揚を図るため、歳末特別警戒出動式を実施した。函館市中央地区防犯協会事務局員による防犯活動の重要性についての講話や、国際空手道連盟極真会館北海道函館支部による空手演武、青色回転灯装着車両によるパトロールの出動宣言を実施した。

・12月12～14日

五稜郭町会、梁川町会、本町会の3町合同の繁華街夜間パトロールを実施し、空き家や公園等の危険箇所のチェックや未成年に対する声かけも行った。さらに終了後、参加者と意見交換会を実施し、今後もパトロールを継続してもらうよう依頼した。

・12月13日

年金支給日に伴い、時任郵便局において、来店客に対し、特殊詐欺被害防止の啓発グッズやチラシを配布した。

・12月19日

メガドン・キホーテ函館において、来店客に対し、特殊詐欺被害防止、車上狙いや子供・女性の犯罪被害防止を目的に街頭啓発を実施、声かけとともにチラシやグッズを配布した。

○ 新年交礼会の開催

2月4日マリエール函館において、令和2年函館市中央地区防犯協会新年交礼会を開催した。各町会・防犯協会関係者約90名が参加、ヌーベルアンサンブルによるサクソフォーンの演奏や参加者によるカラオケで親睦と融和を深めた。

2. 総括

2019年度については、警察と連携を密にして積極的に各種防犯活動を展開することにより、各町会を中心に、住民が主体となった安全・安心まちづくり活動が定着してきた。

今年度も、これまで以上に行政・警察・町会・自主防犯ボランティア団体等の関係機関・団体と情報交換や連携を緊密にするとともに、各種運動・行事についてマンネリ化しないように効果的な地域防犯活動を推進していきたい。

今年度は、北海道警察学生ボランティア「ジャンパーズ」にも街頭啓発等の協力をしていただき、若い世代に対しボランティアの重要性を広く認識してもらえるよう活動した。今後も幅広い層の方々が積極的に防犯活動へ参加できる環境をつくり、地域住民の意見を取り入れるなど、今後の防犯活動に反映していきたい。

平成30年度より開始したドライブレコーダーの貸与事業については、青パト隊を中心に活用して頂いており、貸与期間終了後にはドライブレコーダーの重要性を認識し、個人で購入する利用者もあり、より一層の防犯意識の高揚を図るとともに、「自分の身は自分で守る」という意識の定着にも繋がった。今後も継続した取り組みとして、地域の安全安心に繋がる活動を展開していきたい。

補助事業等の収支決算書

収入の部

単位：円

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
繰越金	48,000	48,000	48,448	48,448	448	448	
分担金	1,520,000	1,520,000	1,529,178	1,529,178	9,178	9,178	
補助金	620,000	620,000	620,000	620,000	0	0	
賛助金	360,000	310,000	417,000	309,093	57,000	▲907	
諸収入	10,000	10,000	7,200	7,200	▲2,800	▲2,800	
合 計	2,558,000	2,508,000	2,621,826	2,513,919	63,826	5,919	

支出の部

単位：円

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
事業費	680,000	650,000	700,374	680,428	▲20,374	▲30,428	※補助対象外 19,946円
負担金	665,000	665,000	661,780	661,780	3,220	3,220	
会議費	50,000	50,000	60,280	42,736	▲10,280	7,264	※補助対象外 17,544円
事務費	260,000	260,000	247,117	247,117	12,883	12,883	
人件費							
表彰費							
交際費	20,000	0	22,540	0	▲2,540	0	※補助対象外 22,540円
予備費	3,000	3,000	0	0	3,000	3,000	
合 計	2,558,000	2,508,000	2,573,949	2,513,919	▲15,949	▲5,919	

※実績報告の場合 収支差引額 47,877 円（次年度へ繰越）

- (注)
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 - 項目は、詳細に区分して記載すること。
 - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 - その他必要と認めた書類を添付すること。